

## 講演実績 {現在までの主立った講演実績}

平成 27 年 4 月 1 日現在

- ・ 2015.3.10 文部科学省主催 文部科学省本館講堂 約 500 名参加  
「ネット安全安心全国推進フォーラム」 コメンテーター
- ・ 2015.2.21 愛媛県松山市 PTA 協議会主催 愛媛県生涯学習センター 約 700 名参加
- ・ 2015.2.14 山梨県 PTA 協議会主催 山梨県甲斐市敷島総合文化会館  
演題「スマホ。SNS 時代を生きぬく情報モラルの力」
- ・ 2015.2.7 厚生労働省委嘱青少年が考えるスマホ安心活用実行委員会主催  
熊本城城彩苑多目的ホール 約 150 名参加  
演題「子どもたち自身が考えるスマホのルールづくりとは」
- 。 2015.1.30 京都府警サイバー犯罪対策課主催 京都府公館 約 250 名参加  
「京」サイバー犯罪対策協議会
- ・ 2015.1.24 佐賀県 PTA 連合会主催 佐賀県公立学校共済組合グランドはがくれ  
市郡連役員研修会 約 200 名参加
- ・ 2015.1.15 熊本市主催 熊本市国際交流会館 約 300 名参加  
「インターネット上の人権とモラル」
- ・ 2014.12.13 文部科学省委嘱ネットモラルキャラバン 高知県小中学校 PTA 連合会主催  
「スマホと SNS 時代を生きぬく情報モラルの力」 約 200 名参加
- ・ 2014.12.6 福岡県小児保健研究会主催 久留米市役所 約 150 名参加  
「ネット社会で健康に安全に生きぬく子どもの育成は」
- ・ 2014.12.5 内閣府主催 青少年インターネット利用環境づくりフォーラム 約 350 名  
新潟県燕三条産業振興センター 「ネット社会で安全に賢く生きる子どもの育成は」
- ・ 2014.11.29 熊本県人吉市青少年育成市民会議主催 人吉市カルチャーパレス  
「スマホと SNS 時代に必要な情報モラルとは」 約 500 参加
- ・ 2014.11.23 東京都青少年問題協議会主催 東京都庁都民ホール 約 500 名参加  
「青少年をインターネット依存から守るために」
- ・ 2014.11.15 熊本県 PTA 連合会主催 H26 年度たまな研究大会 約 1000 名参加  
「ネット社会で賢く生きぬくには」
- ・ 2014.11.12 熊本県ユニセフ協会主催 熊本県民交流会パレア 約 250 名参加  
子どもの命と権利を守る推進協議会シンポジウム
- ・ 2014.10.30 長野県視聴覚・放送・情報教育研究大会 飯山市民会館 約 800 名参加  
「ネット社会における教育研究会のあり方」
- ・ 2014.10.12 長野県上田市マルチメディア情報センター主催 同センターホール  
「スマホと SNS 時代に必要な情報モラルとは」 約 300 名参加
- ・ 2014.10.8 内閣府主催 青少年インターネット利用環境づくりフォーラム 約 500 名  
佐賀県立男女共同参画センターホール「ネット社会で安全に賢く生きる子どもの育成は」

- ・2014.9.25 熊本市教育委員会主催 熊本市教育センターホール 教育の情報化研修  
「生徒指導にすぐ生かせるネットモラル」 約 100 名参加
- ・2014.7.28 東京都私立中学高等学校協会主催 副校長・教頭研修会 湯河原町山水楼  
「管理職に必要な情報モラルとは」 約 150 名参加
- ・2014.7.25 総務省九州総合通信局主催 青少年のネットルールを考えるフォーラム  
熊本市民会館ホール 「生徒が自ら取り組む学校ルールとは」 約 500 名
- ・2014.7.23 東京都日野市教育委員会主催夏季研修会 日野市民会館ホール  
「スマホと SNS 時代で求められる教職員のネットモラル」 約 800 名
- ・2014.7.12 文部科学省委嘱ネットモラルキャラバン 宮城県 PTA 連合会主催 約 500 名  
松島町大観荘ホール 「スマホと SNS 時代を生きぬく情報モラルの力」
- ・2014.7.5 北九州市主催 北九州市芸術劇場ホール 約 1500 名参加  
心豊かな青少年を育てる市民大会主催 北九州市芸術劇場ホール
- ・2014.6.21 日本教育工学会主催 総会および公開シンポジウム 東京工業大学ホール  
「ネットいじめ。依存・炎上等に教育工学はどう対応するか」 約 200 名
- ・2014.5.31 岐阜県各務原市 PTA 連合会主催 H26 年度的大会講演会 各務原市民会館  
「スマートフォンと SNS 時代における家庭のルールづくりは」 約 1000 名
- ・2014.3.10 鹿児島市医師会主催 学校医総会および講演会 鹿児島市医師会館  
「電子メディアの現状と対策」 約 200 名

## 執筆実績 {現在までの主立った論文、著書等}

- ・「子どものスマホ・ケータイ利用状況と課題」 桑崎剛 (単著)  
金子書房 児童心理 2015.4 月号 8 ページ P118~P125
- ・「子どものスマホ・ケータイ利用状況と課題」 桑崎剛 (単著)  
金子書房 児童心理 2015.6 月号 8 ページ
- ・「スマホと SNS 時代における青少年のネットストレス」 桑崎剛 (単著)  
金子書房 月刊 児童心理 2014.10 月号 6 ページ P61~P66
- ・「サイトいじめの実態と防止対策、情報モラル教育のススメ」 桑崎剛 (単著)  
健学社 月刊 心とからだの健康 2014.7 月号 6 ページ P14~P19
- ・「私の提言 スマホと SNS 時代での情報モラル教育を考える」 桑崎剛 (単著)  
日本視聴覚教育協会 月刊 視聴覚教育 2014.4 月号 2 ページ P2~P3
- ・「スマホと SNS 時代の情報モラル教育とは」 桑崎剛 (単著) 学会論文集  
日本教育工学協会 H25 年度研究大会 2013.10.26 4 ページ  
※ CD 論文集のためページなし
- ・「スマホと SNS 時代の賢いネット利用力の育成」 桑崎剛 (単著)  
(独)国民生活センター 月刊 国民生活 2012.8 月号 4 ページ P5~P8